

# 令和5年度岩手県高等学校新人大会

## (26) フェンシング (59回)

### 1. 日 時

令和5年10月27日(金) 15:00～ 監督会議  
令和5年10月28日(土) 9:00～ 技術委員会・審判会議  
9:45～ 開会式  
10:00～ 競 技  
(競技終了後) 閉会式

### 2. 種 目

男女学校対抗 フルーレ、エペ、サーブル  
男女個人対抗 フルーレ

### 3. 参加資格

- (1) 岩手県高等学校体育連盟加盟校の生徒
- (2) 平成17年4月2日以降出生者。ただし、同一学年の出場は1回とする。
- (3) 令和5年度全国高等学校フェンシング専門部登録済みの者。

### 4. 会 場

東口体育館

### 5. 競 技

競技規定 日本フェンシング協会の定める競技規則に準ずる。

### 6. 競技方法

- (1) 個人対抗 (フルーレ)

#### ① 予選プール

(ア) 5本勝負で試合時間は3分間(実働)とする。1分前の警告はない。

規定試合時間終了時に同点の場合は後1分間の(実働)の1本勝負を行う。この1分間の試合開始前に1分終了後にも同点の場合の勝者を決定するための抽選を行う。この場合、記録表に記入するスコアはポイントで勝者が決定した場合は勝者に1ポイントを与え、優先権で勝者が決定した場合は両者にはポイントを与えない。

※ 3:2で終了した場合V3-2、3:3で試合終了の場合、ポイントで決まった場合V4-3、優先権で決まった場合V3-3

(イ) 予選の試合順序は次のとおりとする。

4人プール ①1-4 ②2-3 ③1-3 ④2-4 ⑤3-4 ⑥1-2

5人プール ①1-2 ②3-4 ③5-1 ④2-3 ⑤5-4 ⑥1-3  
⑦2-5 ⑧4-1 ⑨3-5 ⑩4-2

6人プール ①1-2 ②4-3 ③6-5 ④3-1 ⑤2-6 ⑥5-4  
⑦1-6 ⑧3-5 ⑨4-2 ⑩5-1 ⑪6-4 ⑫2-3  
⑬1-4 ⑭5-2 ⑮3-6

(ウ) プールの全体順位について以下の①～③による。

- ①勝率 ( $V \div M$ ) の高いものを上位とする。
- ②突数 (TD)  $\div$  被突数 (TR) の指数の高いものを上位とする。
- ③突数 (TD)  $\div$  試合数 (M) の指数の高いものを上位とする。

## ② トーナメント

ベスト8までは10本勝負、準決勝から15本勝負とする。また、3位決定戦は行わず、同率3位とする。

## (2) 学校対抗 (フルーレ、エペ、サーブルの3種目)

- ①フルーレ、エペ、サーブル各種目の総当たりリーグ戦とする。
- ②1人の選手が出場できるのはフルーレとエペ、もしくはフルーレとサーブルの2種目までであり、3種目すべてに出場すること、またはエペとサーブルに出場することはできない。
- ③試合方式は1チーム5名編成でリレー方式を適用し、1チームの3選手は相手チームの3選手と対戦する。(9リレー・マッチ)
- ④リレー・マッチの各勝負は、5トウシュで成り立っており(5,10,15,20,等)、各勝負の最大制限時間は3分間(実働)とする。
  - ・各対戦は、9試合目で45本を先取した方、または、9試合目が終了した時点で得点の多い方を勝ちとする。
  - ・何らかの理由で選手が2名になった場合、その試合は負けとなる。
  - ・対戦無意欲(対戦拒否)のルールを適用する。
- ⑤各マッチは次の順序で実施する。  
3-6    1-5    2-4    1-6    3-4    2-5    1-4    2-6    3-5
- ⑥順位の設定方法は次のとおりとし、値が大きいチームを上位とする。
  - ア) チーム勝数の多いチーム。
  - イ) 総突数(TD・I)ー 総被突数(TR・I)の指数の高いチーム
  - ウ) 総突数(TD・I)の多いチーム
  - エ) 上記すべてが同じ場合は、代表者1名により5本勝負の決定戦を行う。

## 7. 参加申込

所定の用紙により下記に申し込むこと

〒021-0041 一関市赤荻字野中 23 番地 1

一関第二高等学校 田村 明 あて

TEL 0191-25-2242

◎申込締切 令和5年10月13日(金)

## 8. 参加料

学校1校        6,000円(種目数ではなく一つの学校の参加料とする)

個人1人        600円

## 9. 表彰

- (1) 男女個人対抗 フルーレ 3位まで表彰状を授与する。
- (2) 男女学校対抗 フルーレ、エペ、サーブル 3位まで表彰状を授与する。複数の種目で優勝した学校へ総合優勝として優勝旗を授与する。